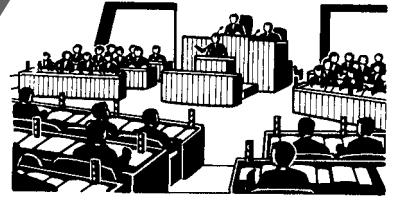


# 議会だより

編集：議会だより編集委員会



## 専決処分の承認を 求めることについて などら議案を審議

平成23年第2回朝霞市議会定例会は、6月6日から6月27日までの22日間の会期で開かれました。この定例会では、市長から3議案が提出され、慎重に審議した結果、すべての議案を承認・同意しました。

また、議員提出議案が2件提出され、いずれも原案のとおり可決しました。議案の件名と要旨は、次のとおりです。

▽専決処分の承認を求めることについて（朝霞市税条例の一部を改正する条例）

地方税法等の改正に伴い、市税条例の一部改正について専決処分をしたため、その承認を求めるものです。

承認（全会一致）

▽公平委員会委員選任に関する同意を求めることについて  
任期満了となる次の方を、再び委員に選任することについて意を求めるものです。

藤原 ユキ子さん

同意（全会一致）

▽固定資産評価審査委員会選任に関する同意を求めることについて

次の方を、新たに委員に選任することに同意を求めるものです。

本見 由男さん  
同意（全会一致）

### 議案審議

\* 固定資産評価審査委員会委員選任に関する同意を求めることについて

○小山香議員 今回任期切れ

になる固定資産評価審査委員は、20年近く委員をされてきた。朝霞市では行政委員が退任を希望されない限り再任を繰り返されてきたようだ。行政委員の地位が身分のようになっていく。ところで、埼玉県では、多くの人に行政委員になってもらうために、再任は1回のみということだ。朝霞市も埼玉県と同様に再任は1回のみとすべきである。また、固定資産評価審査委員は、固定資産評価の専門家である不動産鑑定士が妥当であり、候補者として考慮されたのか。○市長 不動産に関して知識のある方をということを考えながら今回人選させていたのだと思います。行政委員の選任の仕方ですが、一般的な、議会にご同意をいただかないものについては、なるべく公募委員も含めて多くの方々にやっていただくという方針で行っていますが、議会のご同意をいただくような案件は、私としては任命権も非常に重いものだと思いますので、やる気のある方にやっていただきたいというのが私の考えです。

ただ、再任のお考えを聞いてすべてお願いしているわけではありません。それぞれ事情がありますので、その時々判断をさせていただいて、再任をするか、あるいは新しい方を選任するかということをお私として判断をさせていただきますところですので。今後についてもすべて再任というわけではないと考えています。○藤井由美子議員 人事案件の場合、添付される書類以外に判断材料がありません。せめて職歴くらいは出しているだけませんか。○総務部長 経歴については、従前より、もう少し詳しい資料をといてご指摘をいただいています。公開資料になりますのでご本人の同意ということも考えなければなりません。が、他市の状況なども調べ、今後できる限り何らかの工夫をしたいと考えています。\* 掲載内容は第2回定例会時点でのものです。制度改正等の具体的な内容については、担当課にお問い合わせください。

\* 固定資産評価審査委員会…固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定するために、法律に基づき設置された独立の第三者機関で、公平、中立的な立場から固定資産の価格が適正に評価されたものであるかどうかについて、審査を行います。



## 議員提出議案 2件を審議

これらは議員から提出された議案で、いずれも原案のとおり可決されました。

なお、可決した意見書については、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁に提出しました。

容器包装リサイクル法を見直し、発生抑制と再使用を促進するための仕組みの検討を求める意見書

容器包装リサイクル法(『容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律』)は、1995年に制定され、その後2006年に一部改正されました。しかし、衆議院環境委員会で19項目、参議院環境委員会で11項目もの附帯決議が採択されるなど多くの課題を抱えた改正でした。この結果、リサイクル率は上がりましたが、環境によりリユース容器が激減し、フロンウエイ容器などの大量生産、大量消費、大量リサイクルの構造は見直されず、自治体のリサイクルにかかる費用が増大しています。根本的な問題は、

自治体が税金で容器包装を分別収集しているため、リサイクルに必要な総費用の約9割が製品価格に内部化されていないことにあります。このため、容器包装を選択する事業者には、真剣に発生抑制や環境配慮設計に取り組みとすると努力している市民には、負担に対する不公平感が高まっています。そこで、一日も早く持続可能な社会へ転換するため、下記のとおり容器包装リサイクル法の見直しを行うよう、要望します。

### 記

- 1 容器包装リサイクル法の役割分担を見直し、分別収集・選別保管の費用負担のあり方を検討すること。
- 2 リデュース(発生抑制)、リユース(再利用)を促進するため、下記の課題への対応を検討すること。
  - ① レジ袋など使い捨て容器の使用を抑制し、リユース容器の普及を促すこと。
  - ② 容器包装リサイクル法の対象範囲を拡大すること。
  - ③ 製品プラスチックのリサイクルを進める仕組みのあり方について検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

### ※この意見書の送付先

内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・厚生労働大臣・農林水産大臣・経済産業大臣・環境大臣

寡婦控除をすべてのひとり親家庭まで拡大することを求める意見書

寡婦(寡夫)控除は、(夫(妻)と死別・離婚して子供を養育するひとり親に適用される税制優遇制度ですが、未婚のま

ま子供を育てている母子(父子)家庭には適用されていません。本制度は、国民年金保険料、自治体の保育園の保育料、公営住宅の家賃等にまで波及し、さらに寡婦控除は寡夫控除に対し有利な要件になっています。

同じくひとり親家庭であっても結婚歴の有無及び性別による上記のような違いのないように善処すべきです。

よって、寡婦控除を未婚の母子、未婚の父子及び既婚の父子のすべてのひとり親家庭にまで拡大する法律改正を早期に実現するよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

### ※この意見書の送付先

内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・文部科学大臣・厚生労働大臣

## 請願審議

### 採択

▽容器包装リサイクル法見直しを求める請願

(請願者)

生活クラブ生活協同組合朝霞支部

請願者代表 塚田 由紀さん

### 不採択

▽無記名投票廃止の件

(請願者)

岩垣 清文さん

▽不要不急の費用を徹底削除し、東日本復興資金の捻出とキャンプ朝霞跡地に残る土壌汚染の徹底除去の実行を要請する請願

(請願者)

田中 稔さん

▽議員が一堂に会する控え室の件

(請願者)

岩垣 清文さん

### 継続審査

▽常任委員会を異なった日に開催する件

(請願者)

岩垣 清文さん

### 寄付行為の禁止について

議員の寄付行為は、公職選挙法の規定により禁止されています。

次のようなものが寄付禁止の対象になります。
・お中元やお歳暮
・暑中見舞いや年賀状などの時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)
・本人が出席しない結婚式の祝儀や葬式の香典
・まつりや親睦旅行への差入れや寸志等

### 次回定例会の 開会日は8月25日(木)

### の予定です

※請願の提出は、8月18日(木)午後5時までにお願いたします。